広野町

# 復興交付金事業計画 復興交付金事業等

	基金設置の時期:	平成24年3月28日	設置の有無:	有	•	_									_	平成24年6月時点
2	3 4 5 6 7 8 9 10	) 11	12	13	14	15	17	18	19	20	21	22	23	24	25 26 27	(単位:千円) 28
												<b>豊 (注4)</b>				
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名 施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	総交付対象 事業費 (注3)	うち、特定市町 村又は特定都 道県以外の者 が負担する額を 減じた額	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	全体事業費 (注5)	全体事業 期間 (注6)	備 考(注7)
1	D - 20 - 1	都市防災推進事業(広野町復興まちづくり計 画(仮称)策定)	広野町域	町	町	直接	(30,000) (30,000)	(30,000)	(30,000) <30,000>	<0>	<0>	<0>	<0>		23 ~ 23	
2	D - 23 - 1	防災集団移転促進事業	下北迫字 苗代替外1地区	町	町	直接	(15,000) (15,000)	) (15,000)	(15,000) <15,000>	<0>	<0>		<0>	15,000	23 ~ 23	
3	◆ D - 22 1	防災緑地基本計画策定事業	浅見川地区	県	県	直接	(20,000) (20,000)	(20,000)	(20,000)	<0>			<0>	20,000	23 ~ 23	
4	D - 1 - 1	道路事業(市街地相互の接続道路等)	広野小高線(現 道)	町	町	直接	(0 183,000 <183,000>	183,000	<0>	183,000 <183,000>			<0>	366,000	24 ~ 26	
5	D - 1 - 2	道路事業(市街地相互の接続道路等)	久保田1号線	町	町	直接	(0 129,000 <129,000>	129,000	<0>	129,000 <129,000>			<0>	1,092,000	24 ~ 26	
6	D - 1 - 3	道路事業(市街地相互の接続道路等)	浜田線	町	町	直接	(0 31,000 <31,000>	31,000	<0>	31,000				55,000	24 ~ 25	
7	D - 1 - 4	道路事業(市街地相互の接続道路等)	JR常磐線広野駅 自由通路	町	町	直接	(0 12,000 <12,000>	12,000	<0>	12,000				189,000	24 ~ 27	
8	D - 1 - 5	道路事業(市街地相互の接続道路等)	下浅見川線	町	町	直接	(0, 16,000 <16,000>	16,000	<0>	16,000				260,000	24 ~ 27	
9	D - 1 - 6	道路事業(市街地相互の接続道路等)	(仮) 1号線	町	町	直接	(0 164,000 <164,000>		<0>	164,000 <164,000>	<0>	<0>	<0>	, ,	24 ~ 26	
10	D - 1 - 7	道路事業(市街地相互の接続道路等)	(仮) 2号線	町	町	直接	(0 72,000 <72,000>	72,000	<0>	72,000				101,000	24 ~ 25	
11	D - 1 - 8	道路事業(市街地相互の接続道路等)	(仮) 3号線	町	町	直接	(0 47,000 <47,000>	47,000	<0>	47,000 <47,000>	<0>	<0>	<0>		24 ~ 24	
12	D - 1 - 9	道路事業(市街地相互の接続道路等)	(仮) 4号線	町	町	直接	(0 6,000 <6,000>		<0>	6,000 <6,000>	<0>	<0>	<0>		24 ~ 26	
13	D - 4 - 1	災害公営住宅整備事業等(災害公営住宅の 整備、災害公営住宅に係る用地取得造成 等)	下浅見川字桜田 地区	町	町	直接	(0 629,000 <629,000>	629,000	<0>	110,000				629,000	24 ~ 25	
14	◆ D - 1 1	都市公園事業	下浅見川字本町 地区	町	町	直接	(0 26,000 <26,000>	26,000	<0>	26,000				34,000	24 ~ 25	

15	D - 1 -	10 道路事業(市街地相互の接続道路等)	広野小高線(北 迫工区)	県	県	直接	50,000	50,000		50,000		(0)	(0)	900,000 24 ~ 2	7
	<u> </u>						<50,000>	<50,000>	<0>	<50,000>	<0>	<0>	<0>		
					合	<del>=</del> ∔	(65,000)	(65,000)	(65,000)	(0)	(0)	(0)	(0)		
					П	ĀΙ	1,365,000	1,365,000	0	846,000	519,000	0	0		
				-			<1,430,000>	<1,430,000>	<65,000>	<846,000>	<519,000>	<0>	<0>		
					/ = + + m+ ·	# <del>*</del>	(45,000)	(45,000)	(45,000)	(0)	(0)	(0)	(0)		
					(うち市町)	11 文 17 分)	1,315,000		0	796,000	519,000	0	0		
							<1,360,000>	<1,360,000>	<45,000>	<796,000>	<519,000>	<0>	<0>		
							(20,000)	(20,000)	(20,000)	(0)	(0)	(0)	(0)		
					(うち県	交付分)	50,000	50,000	0	50,000	0	0	0		
							<70,000>	<70,000>	<20,000>	<50,000>	<0>	<0>	<0>		
							(45,000)	(45,000)	(45,000)	(0)	(0)	(0)	(0)		
					(うち基	幹事業)	1,339,000	1,339,000	0	820,000	519,000	0	0		
				<u> </u>			<1,384,000>	<1,384,000>	<45,000>	<820,000>	<519,000>	<0>	<0>		
							(20,000)	(20,000)	(20,000)	(0)	(0)	(0)	(0)		
					(うち 効 果 促	進事業等)	26,000	26,000	0	26,000	0	0	0		
							<46,000>	<46,000>	<20,000>	<26,000>	<0>	<0>	<0>		
	都道県名	福島県	+			総務課企画グル							担当者氏名	五 坂本 淳	
	市町村名	広野町	'	電話番号		0240-27-2	114						メールアドレ	ィス atsushi.s0	1@town.hirono.fukushima.jp

-(注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。

- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注3)「総交付対象事業費」は、「交付期間」を通じての全ての事業費を記載する。
- (注4)「全体事業費」は、「全体事業期間」を通じての全ての事業費を記載する。
- (注5)「全体事業期間」は、平成28年度以降に実施することが見込まれる事業については、平成28年度以降も含めて記載をする。
- (注6)年度間調整又は事業間流用を行った場合には、「備考」に年度間調整又は事業間流用を行った旨、その時期及び額を記載する。なお事業間流用を行う場合には、流用する(流用される)事業名も合わせて記載する。
- (注7)担当者氏名等は県及び市町村の担当者を並べて記載する。
- (注8)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段く >書きについては、自動計算される。

### (様式1-4)

## 広野町 復興交付金事業計画 平成23年度 復興交付金事業等

(単位:千円)

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

									当該年度(注4)		年度間調整 (該当する場合	整額(注5) 合のみ記載)	
No.	事業番 <del>号</del> (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 減じた額 (c)	基幹事業の場合	年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
1	D - 20 - 1	都市防災推進事業(広野町復興まちづくり計画 (仮称)策定)	広野町域	町	町	直接	1/2	(30,000)	0	(22,500) 0			
2	D - 23 - 1	防災集団移転促進事業	下北迫字 苗代替外1地 区	町	町	直接	1/2	<30,000> (15,000)	(15,000)	(11,250) 0			
3	◆ D - 22 1	防災緑地基本計画策定事業	浅見川地区	県	県	直接	4/5	<15,000> (20,000)	(20,000)	<11,250> (16,000) 0			
								<20,000>	<20,000>	<16,000>			
						<u> </u>	合計額	(65,000) 0	(65,000)	(49,750) 0	(0)	(0)	
								<65,000>	<65,000>	<49,750>	<0>	<0>	

都道県名	福島県	担当部局名	総務課企画グループ	担当者氏名	飯島洋一
市町村名	広野町	電話番号	0240-27-2114	メールアドレス	yoichi.i01@town.hirono.fukushima.jp

<sup>(</sup>注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)ー(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。

<sup>(</sup>注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。

<sup>(</sup>注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)

<sup>(</sup>注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。

<sup>(</sup>注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。

<sup>(</sup>注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段< >書きについては、自動計算される。

#### 広野町 復興交付金事業計画 平成24年度 復興交付金事業等

省庁名:

国土交通省

平成24年6月時点

※本様式は	は同一の交付担当大臣が交	付する事業等ごとに作成して下さい	, .			,		П		n		п	(単位
									当該年度(注4)	1	年度間調整額 (該当する場合		
No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (a) (注3)	交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 以外の者が負担する額を 減じた額 (c)	基幹事業の場合		調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	備考
4	D - 1 - 1	道路事業(市街地相互の接続道路等)	広野小高線 (現道)	町	町	直接	5/9	(0 183,000		(0) 141,825			
5	D - 1 - 2	2 道路事業(市街地相互の接続道路等)	久保田1号線	町	町	直接	5/9	<183,000> (0 129,000	)	(0)			
6	D - 1 - 3	3 道路事業(市街地相互の接続道路等)	浜田線	町	町	直接	5/9	<129,000> (0 31,000	)	(0)			
7	D - 1 - 4	4 道路事業(市街地相互の接続道路等)	JR常磐線広 野駅	町	町	直接	5/9	<31,000> (0	<31,000>	<24,025> (0)			
			自由通路					12,000 <12,000> (0	<12,000>	9,300 <9,300> (0)			
8	D - 1 - 5	5 道路事業(市街地相互の接続道路等)	下浅見川線	<b>⊞</b> Ţ	町	直接	5/9	16,000 <16,000>	<16,000>				
9	D - 1 - 6	6 道路事業(市街地相互の接続道路等)	(仮) 1号線	⊞Ţ	町	直接	1/2	164,000 <164,000>	164,000	123,000			
10	D - 1 - 7	7 道路事業(市街地相互の接続道路等)	(仮) 2号線	⊞Ţ	町	直接	1/2	(0 72,000 <72,000>	72,000	(0) 54,000 <54,000>			
11	D - 1 - 8	3 道路事業(市街地相互の接続道路等)	(仮) 3号線	町	町	直接	1/2	47,000	47,000	(0) 35,250			
12	D - 1 - 9	9 道路事業(市街地相互の接続道路等)	(仮) 4号線	町	町	直接	1/2	<47,000> (0 6,000	)	(0)			
13	D - 4 - 1	災害公営住宅整備事業等(災害公営住宅の整備、災害公営住宅に係る用地取得造成等)	下浅見川字桜 田地区	⊞Ţ	町	直接	3/4	<6,000> (0 110,000	110,000	(0) 96,250			
14 •	D - 1 1	1 都市公園事業	下浅見川字本 町地区	町	町	直接	4/5	<110,000> (0 26,000	26,000	(0) 20,800			
								<26,000> (0		<20,800> (0)			

15 D - 1 - 10 道路事業(市街地相互の接続道路等)	広野小高線 (北迫工区)	県	県	直接	3/5	50,000	50,000	40,000			
						<50,000>	<50,000>	<40,000>			
						(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
					合計額	846,000	846,000	661,325	0	0	
						<846,000>	<846,000>	<661,325>	<0>	<0>	ı

都道県名	福島県	担当部局名	総務課企画グループ	担当者氏名	坂本 淳
市町村名	広野町	電話番号	0240-27-2114	メールアドレス	atsushi.s01@town.hirono.fukushima.jp

- (注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)ー(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
- (注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。
- (注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段< >書きについては、自動計算される。

# 広野町 復興交付金事業計画 平成25年度 復興交付金事業等

\_\_\_\_\_\_\_省庁名:\_\_\_\_\_\_国土交通省\_\_\_\_\_\_平成24年6月時点

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい (単位:千円) 年度間調整額(注5) 当該年度(注4) (該当する場合のみ記載) 基本 交付対象事業費のうち、特 定市町村又は特定都道県 うち交付金交付額 事業名 (注2) 事業番号 地区名 交付 団体 国費率 直接/間接 調整後の 実施 備考 No. 基幹事業の場合 施設名 (注1) (a) 交付対象事業費 調整額 交付金 主体 以外の者が負担する額を  $(d)=a \times b + (c-a \times b)/2$ (注3) (国費) 交付額 減じた額 効果促進事業等の場合 (f)=d-e (c) (d) = 0.8c災害公営住宅整備事業等(災害公営住宅の整備、災害公営住宅に係る用地取得造成等) 下浅見川字桜 13 町 町 D - 4 -直接 3/4 田地区 519,000 519,000 454,125 <519,000> <519,000> <454,125>

	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
合計額	519,000	519,000	454,125	0	0
	<519,000>	<519,000>	<454,125>	<0>	<0>

都道県名	福島県	担当部局名	総務課企画グループ	担当者氏名	坂本 淳
市町村名	広野町	電話番号	0240-27-2114	メールアドレス	atsushi.s01@town.hirono.fukushima.jp

- (注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
- (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(制度要綱第2の1の(3)におけるbと同様)
- (注4)基金を造成して復興交付金事業等を実施する場合、(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち特定市町村又は特定都道県以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
- (注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に制度要綱第1の7の④に該当した場合に記載する。
- (注6)上段()書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段< >書きについては、自動計算される。